

# わかまつちゅうがっこう 若松中学校 としよ 図書だより

2024年10月4日 図書館職員 福田

みなさんこんにちは。涼しく過ごしやすい日が多くなって、秋らしくなってきましたね。秋といえば、芸術の秋、食欲の秋、スポーツの秋、読書の秋！みなさんは何に一番興味がありますか？この気持ちの良い季節に、色々なことにチャレンジしてみたいかでしょうか。新しいことにチャレンジするヒントになる、新しい図書がたくさん入っています。ぜひ図書室にきて、新しい図書を手に取ってみてください。思いがけない図書との出会いがあるかもしれませんよ！



## きたきゅうしゅうし こ とくしよ ひ 北九州市子ども読書の日

10月の第4日曜日(今年度は27日)は、「北九州市子ども読書の日」です。

学校や家、また図書館などで、みなさんに本に親しみ、読書の大切さを感じてほしいという願いから「北九州市子ども読書の日」が定められました。これを機会に、学校や地域の図書館に足を運び、いろいろな種類の本を読んでみましょう！

## あたら としよ しょうかい 新しい図書を紹介します

『アフリカで、バッグの会社はじめました』

えぐち えり ちよ  
江口 絵理/著



「人の命を救う仕事がしたい！」という思いを胸に、うまくいかないことや、思いどおりにならないことがあっても前を向き、歩き続けている社会起業家・仲本千津さんの物語です。  
読めば勇気づけられること間違いなし！

『圧倒的な力で世界を切り拓く大谷翔平の言葉』

くわばら てるや ちよ  
桑原 晃弥/著



野球に興味がない人でもこの名前を聞いたことがある人は多いのではないのでしょうか。大谷さんは野球選手なので野球に関する話が多いのですが、「野球」に関する部分を今自分が頑張っていること、気になっていることに置き換えても十分面白いです。  
1ページだけでも読んでみてください！

『君たちは今が世界』

あさひな あすか/著



みなさんはどんな小学6年生でしたか？  
この本の物語の舞台は6年3組。主人公たちは今どきの6年生です。  
読みはじめて不思議だったのは、この物語に出てくる、ことは、状況、感情が、私が何十年前にも前に6年生のとき経験していたことと同じような気がしたことです。なんともいえない心の揺らぎや、まさに今がすべてと思える一瞬一瞬が、よみがえってきました。ぜひ読んでほしい一冊です。

あたら ほん  
新しい本はまだたくさんあります！ぜひ図書室へ！